

## 平成30年度事業計画書

### ① 学術講演会等の開催（公益目的事業1）

- ・平成30年度通常総会を下記のとおり行う。

開催日 平成30年5月30日

場 所 四谷区民ホール（東京都新宿区）

議 案 平成29年度事業報告および同決算報告  
名誉会員の推挙

- ・平成30年度公開シンポジウム（同日開催）を下記のとおり行う

開催日 平成30年5月30日

場 所 四谷区民ホール（東京都新宿区）

内 容 シンポジウム 2題

- ・日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会主催

「ifia JAPAN 2018 食の安全・科学フォーラム 第17回セミナー&国際シンポジウム」

を下記のとおり行う。

開催日 平成30年5月16日

場 所 東京ビッグサイト

内 容 東京オリンピック・パラリンピックに向けた食品のトータルな安全管理

第一部 フードテロ対策の国際動向

第二部 オリンピック・パラリンピックを見据えた現場の食品安全対策

- ・第2回分析セミナーを下記のとおり行う。

[テーマ：未定]

開催日 未定

場 所 幕張メッセ国際会議場

- ・第114回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行う。

開催日 平成30年11月15日、16日

場 所 広島国際会議場（広島県広島市）

参加予定者数 約600名

- ・第21回特別シンポジウムを下記のとおり行う。

[テーマ：未定]

開催日 未定

場 所 未定

- ・関連学会等との共催、協賛および後援を行う。

② 学会誌等の発行（公益目的事業 2）

- ・学会誌等を下記のとおり発行する。

食品衛生学雑誌（6冊）	第59巻2号～6号	発行部数	2,100部
	第60巻1号	発行部数	2,150部
食品・食品添加物等規格基準（抄）		発行部数	1,000部
第114回学術講演会要旨集		発行部数	1,000部

③ 研究業績に対する表彰（公益目的事業 3）

- ・平成30年度日本食品衛生学会賞等授賞式を第114回学術講演会において下記のとおり行う。

「奨励賞受賞者」

岩越 景子(東京都健康安全研究センター)

「農産物中残留農薬の迅速試験法開発と移行に関する研究」

清田恭平(（地独）大阪健康安全基盤研究所)

「食物アレルギー事故防止に関する研究と食物アレルギー定量法開発」

- ・食品衛生学雑誌第58巻論文賞授賞式を第114回学術講演会において下記のとおり行う。

「PCR-RFLPによるツキヨタケの迅速判別法 <報文>」第58巻第3号 p.113～123  
菅野陽平<sup>1</sup> 坂田こずえ<sup>2</sup> 中村公亮<sup>2</sup> 野口秋雄<sup>2</sup> 福田のぞみ<sup>2</sup> 鈴木智宏<sup>2</sup> 近藤一成<sup>2</sup> (<sup>1</sup>北海道立衛生研究所 <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所)

「腐肉食性巻貝キンシバイ *Nassarius (Alectrion) glans* 食中毒事例における生体試料中テトロドトキシン濃度推移と毒成分解析 <報文>」第58巻第6号 p.253～259 辻村和也 吉村裕紀 田栗利紹 本村秀章(長崎県環境保健研究センター)

「学校給食で提供された刻みのりによるノロウイルス食中毒 <報文>」第58巻第6号 p.260～267 宗村佳子<sup>1</sup> 木本佳那<sup>1</sup> 小田真悠子<sup>1</sup> 奥津雄太<sup>1</sup> 加藤 玲<sup>1</sup> 鈴木康規<sup>1</sup> 齋木 大<sup>2</sup> 平井昭彦<sup>1</sup> 秋場哲哉<sup>1</sup> 新開敬行<sup>1</sup> 貞升健志<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東京都健康安全研究センター <sup>2</sup>東京都市場衛生検査所)

④ 若手研究者育成事業（公益目的事業 4）

- ・平成30年度厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究事業）の若手研究者育成事業の公募に応募し採用された場合、補助事業者として若手研究者を採用する。